

---

---

日本図書館文化史研究会

ニューズレター

第 99 号 2007 年 1 月 23 日

日本図書館文化史研究会

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jalih/index.html>

〒101-8301 千代田区神田駿河台 1-1

明治大学司書・司書教諭課程

郵便振替口座 00170-5-164973

(事務局)

小黒浩司

---

---

■■ 目 次 ■■

日本図書館文化史研究会 2006 年度第 3 回研究例会のご案内	2
研究例会発表募集のお知らせ	
『ニューズレター』原稿募集のお知らせ	
日本図書館文化史研究会 2007 年度研究集会のご案内	5
日本図書館文化史研究会 2007 年度研究集会個人発表募集のお知らせ	
.....	5
日本図書館文化史研究会 2006 年度第 2 回研究例会報告	6
運営委員会通信	7
2006 年度第 3 回運営委員会のご案内	
2006 年度第 4 回運営委員会のご案内	
事務局だより	8
2006 年度研究集会開催助成金について	
会費納入のお願い	
会員動向	
『図書館文化史研究』第 25 号原稿募集のお知らせ	

日本図書館文化史研究会  
2006年度第3回研究例会案内

2006年度第3回の研究例会を、下記のように開催します。是非ともご参加ください。

なお、研究例会・運営委員会終了後、会場近辺で懇親会の開催を予定しています。あわせてのご参加を期待します。

記

- 日 時 3月17日(土) 14時～16時
- 場 所 明治大学 アカデミーコモン8階 司書・司書教諭課程室  
<http://www.meiji.ac.jp/campus/suruga.html>  
※ アカデミーコモンの位置、交通等は4ページ掲載の地図をご参照ください。
- 参加費 無料
- 申込方法 参加ご希望の方は、本研究会事務局まで、郵便、ファックス、または電子メールでお申込ください。
- 申込締切 3月11日(必着) でお申し込みします。

【発表1】

- 発表者  
今井 福司 (東京大学大学院教育学研究科 図書館情報学研究室)
- 発表題名  
カリキュラム運動に見られる戦後初期の学校図書館
- 発表要旨

日本の戦後新教育で学校図書館が必要とされたという指摘は多くされているが、実際に学校教育の中でどう位置づけられていたかについては、論じられたものはそれほど多くはない。先日、戦後初期に行われた教育運動であるコア・カリキュラム運動から、兵庫師範女子部附属小学校、東京港区桜田小学校の指導案を検討し、コア・カリキュラム運動という教育運動と、教材センターとしての学校図書館がどんなつながりを持っていたのかについて発表を行った。今回の例会においては、千葉県館山市立北条小学校の事例といった他の事例を加えて検討した上で、戦後初期の学校教育が学校図書館にどうつながろうとしていたかについて、さらに考察を加えたいと考えている。

【発表2】

○ 発表者

中西 裕（昭和女子大学短期大学部）

○ 発表題名

早稲田大学図書館員毛利宮彦の経歴と業績をめぐって

○ 発表要旨

毛利宮彦（1887-1867）は大正初めから戦後にかけて図書館界および図書館学の世界で活躍した先駆者であるが、経歴にはよくわからないところがあり、今日では名前も忘れられかけている。アメリカ留学して帰国したあとすぐに勤務先の早稲田大学図書館を辞任し、留学の成果も継承されることがほとんどなかった。その後短い大阪毎日新聞社での勤務実績があるが、独力で図書館学を研究し続けた人物であるといえよう。今回は、残された断片的な資料からその経歴をできる限り復元し、彼の業績とそれがいかに受け継がれているかについても若干の検証してみることにしたい。

### 研究例会発表募集のお知らせ

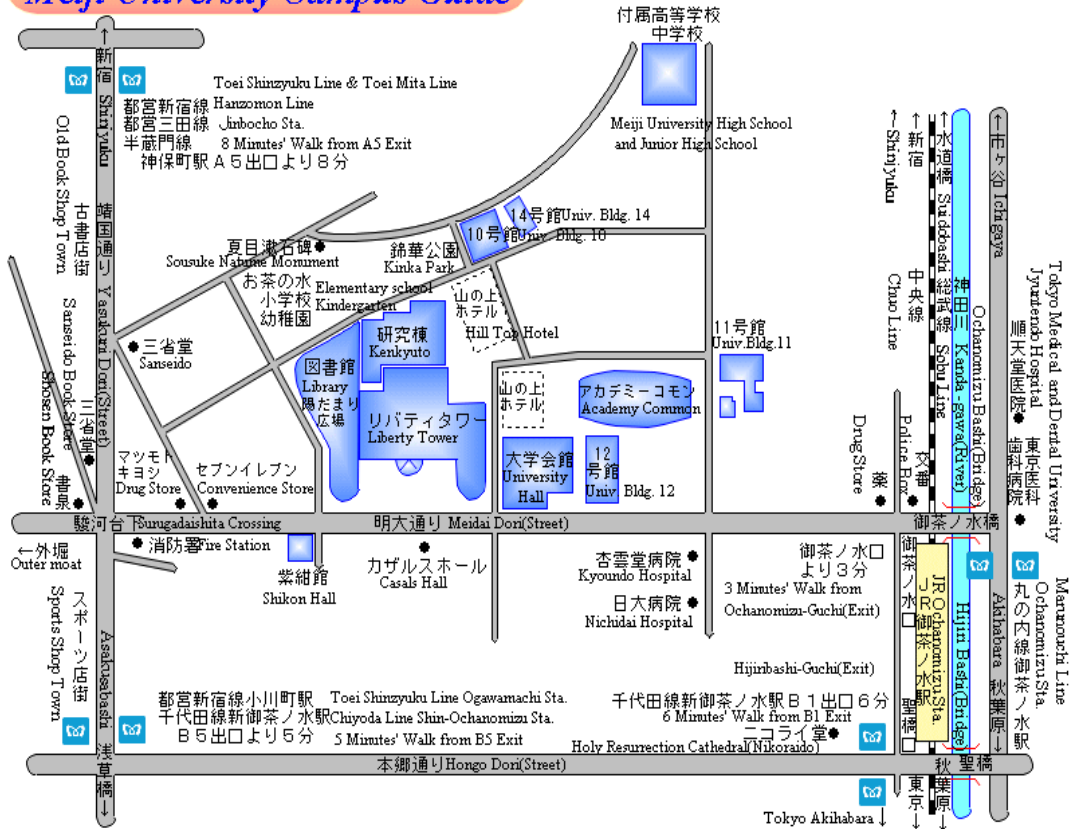
本研究会では、毎年度3回（6月頃、12月頃、3月頃）に研究例会を実施しています。研究例会での発表を希望される方は、次の各項を明記して、別記の事務局までお申し込みください。

- 氏名（所属）
- 連絡先（住所、電話、メールアドレス等）
- 発表題目
- 発表要旨（200字程度）
- 発表時間（通常質疑応答を含め1件1時間程度）
- 発表希望場所（例：関東、関西）

なお、2007年度の研究例会は、第1回・第2回を関東地区で開催する予定です。また、第3回については、九州地区での開催を計画しています。内容等の詳細は、決定次第『ニューズレター』でお知らせします。

会場案内

Meiji University Campus Guide



『ニューズレター』原稿募集のお知らせ

ニューズレターの原稿を常時受け付けています。  
 次号掲載を希望される場合、2007年4月末日までに別記事務局まで原稿をご送付ください。なお、『ニューズレター』は、次号で創刊100号となります。皆様のご投稿をお待ちしています。  
 今後ニューズレターで、図書館文化史研究に関わる文献・情報を速報していきたいと思っております。会員・非会員の問わず、関連業績を事務局までご連絡ください。皆様のご協力をお願いします。

日本図書館文化史研究会  
2007 年度研究集会のご案内

2007 年度日本図書館文化史研究会研究集会・総会を、おおむね下記のように開催することになりました。多くの方のご参加を期待します。

なお内容等の詳細については、次号以降の『ニューズレター』で、お知らせします。

記

○ 日 程 2007 年 9 月 15 日（土）・16 日（日）

第 1 日：会員総会  
シンポジウム  
懇親会

第 2 日：個人発表

○ 場 所 同志社大学 寒梅館地下 1 階会議室

<http://www.doshisha.ac.jp/information/facility/kanbai/>

○ 参 加 費 2,000 円程度を予定

○ 懇 親 会 会 場 同志社大学 寒梅館 7 階レストラン

○ 懇親会参加費 6,000 円を予定

日本図書館文化史研究会  
2007 年度研究集会個人発表募集のお知らせ

上記研究集会・第 2 日（9 月 16 日）での個人発表を希望される方は、次の各項を明記して、別記事務局までお申し込みください。

発表時間は質疑応答を含めて 1 件 1 時間程度を予定しています。

- 氏名（所属）
- 連絡先（住所、電話、メールアドレス等）
- 発表題目
- 発表要旨（200 字程度）

## 日本図書館文化史研究会 2006年度第2回研究例会報告

2006年度第2回研究例会を、豊橋市図書館のご協力を得て、12月2日に開催しました。参加者は12名（うち非会員1名）、また同館和装本ボランティアの皆さんが多数参加され、大変な盛会となりました。

例会は、豊橋市中央図書館第2・第3会議室を会場に開催されました。まず、同館の土宗一郎館長よりご挨拶を頂戴しました。ついで和装本ボランティア顧問藤井隆氏（名古屋市立大学名誉教授・前豊橋市美術博物館館長）より「近世三河の文化人の蔵書について」、次に田崎哲郎氏（愛知大学名誉教授）より「羽田八幡宮文庫について」と題して、講演をお願いしました。

お二方の講演終了後、同館所蔵の羽田八幡宮旧蔵資料を藤井氏、田崎氏、和装本ボランティアの皆さんとともにじっくりと見学しました。

そして羽田八幡宮にバスで移動して、文庫址や八幡宮所蔵の資料などを見学、さらに羽田野敬雄の家族の墓所のある浄慈院、敬雄の墓所のある長全寺も訪問しました。

夕刻からは、豊橋駅近くのウェステージ豊橋内是々庵で、懇親会を実施しました。こちらにも藤井氏、田崎氏、和装本ボランティアの皆さん、また例会の豊橋市図書館側の担当である今井田耕一氏、彦坂茂雄氏が加わり、合計17名の参加を得ての盛大な懇親会となりました。

今回の例会開催に際しては、田崎哲郎氏、豊橋市図書館の皆さん、藤井隆氏をはじめとした同館和装本ボランティアの皆さんに、大変お世話になりました。誌面を借りて、厚く御礼申し上げます。

翌12月3日には、オプションツアーとして、田原市中央図書館の見学会を実施しました。この見学会の参加者は11名でした。

見学会では、森下芳則館長から、同館の開館から現在に至るあゆみと現状について、詳細な説明を受けました。また、同館の設計を担当された田戸義彦氏（株寺田大塚小林計画同人）からも、同館が誕生する過程について、貴重なお話をうかがうことができました。

お二人の説明の後、同館の館内を見学しました。日曜の昼下がり、たくさん利用者が賑わう様子は実に印象的でした。

見学会実施にあたりお世話になりました、森下館長をはじめ同館職員の皆さんに、心よりお礼申し上げます。

研究会では、これからも今回のような研究例会を開催したいと計画しています。企画・内容等について、会員の皆さんからのご提案をお待ちしています。

（事務局 小黒記）

## 運営委員会通信

### ■ ■ 2006 年度第 3 回運営委員会のご案内 ■ ■

2006 年度第 3 回運営委員会を、下記のように開催します。この運営委員会では、『図書館人物伝（仮称）』と、『図書館文化史研究』第 24 号の編集を優先的に審議することになります。他の議案については第 4 回の運営委員会で検討します。ご了承ください。

#### 記

- 日 時 2 月 3 日（土） 10 時～12 時
- 場 所 明治大学 アカデミーコモン 8 階 司書・司書教諭課程室
- 内 容
  1. 25 周年記念事業『図書館人物伝（仮称）』について
  2. 『図書館文化史研究』第 24 号について
  3. 2006 年度研究集会決算について
  4. 2006 年度第 2 回研究例会決算について
  5. 2007 年度研究集会・総会について
  6. 2007 年度第 1 回研究例会について
  7. 2006 年度決算について
  8. 2007 年度事業計画・予算について
  9. 日本図書館文化史研究会規約について

ほか

### ■ ■ 2006 年度第 4 回運営委員会のご案内 ■ ■

2006 年度第 4 回運営委員会を、下記のように開催します。本研究会の運営に興味・関心のある方は、是非ともご参加ください。

当日ご都合の悪い方は、別記事務局まで郵便、ファックス、または電子メールで、ご意見、ご希望等をお寄せいただければ、運営委員会で検討いたします。

#### 記

- 日 時 3 月 17 日（土） 16 時～17 時 30 分
- 場 所 明治大学 アカデミーコモン 8 階 司書・司書教諭課程室
- 内 容 第 3 回運営委員会と同じ

## 事務局だより

### ■■ 2006年度研究集会開催助成金について ■■

2006年度研究集会開催に際しまして、会場校である甲南大学より、多額の開催助成金を頂戴しました。誌上を借りまして、甲南大学、ならびに馬場俊明先生に厚く御礼申し上げます。

### ■■ 会費納入のお願い ■■

2005年度会費をまだ納入されていない方には、封筒に「会費振替用紙在中」の朱印を捺し、振替用紙と会費納入のお願いの文書を同封しました。至急ご送金ください。年会費は3,000円です。

### 『図書館文化史研究』第25号原稿募集のお知らせ

機関誌『図書館文化史研究』第25号の原稿を募集します。  
原稿の締切は2007年12月末日です。ふるってご投稿ください。  
なお、この件に関するお問い合わせ、ならびに原稿の送付先は別記事務局までお願いします。